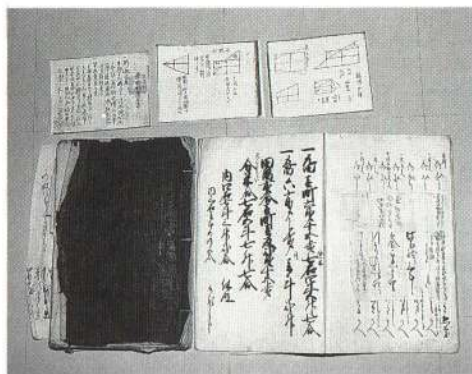


大館の歴史散歩

郷土博物館の展示紹介①

江戸時代の検地帳



検地帳とは、江戸時代に藩が租税（年貢や付加金）徴収のために各村ごとに作成した基本の土地台帳のことです。これは村内の土地関係を示す最も基本的な歴史資料です。

検地帳には、それぞれの土地の一筆（一区画）ごとの所在、縦・横の間数、位付（田・畠・屋敷、上・中・下・下々等の区別）、面積、名請人（耕作者）の名前などが記されています。

が記されています。

当時は六尺一分（約百八十三・六センチメートル）を一間とし、面積は一間の平方を一步、三百歩を一段（反）、十段を一町、一段の十分の一（三十歩）を一畝として表す、町段畝歩の単位が用いられました。

佐竹藩では、秋田入りとともに領有区域の確認と領地の石高を定め、年貢徴収の基本を作りました。まず、村の農民を把握するために「先竿」といわれる領内総検地を実施しました。慶長十八年（一六一三年）には土地と生産力を把握するための「中竿」を、正保二年（一六四五年）から慶安元年（一六四八年）の間には本百姓に支配されていた農民をそれぞれ自立させて田畑の荒廃を防ぎ、増収を進める目的で「後竿」と呼ばれる総検地を実施しました。また、その後は変動があった地点で部分的な検地を実施しました。

大館郷土博物館に展示してある検地帳は、二井田村のもので、寛延四年（一七五一年＝宝暦元年）から天保二年（一八三一年）までの江戸時代中期から後期にかけての約百年間にわたるものです。

この検地帳によって二井田村の年々の年貢のあり方や、村の百姓の名前、村の規模、田畑耕作別の数値など、二井田村のその当時の様子がよくわかります。

大館郷土博物館

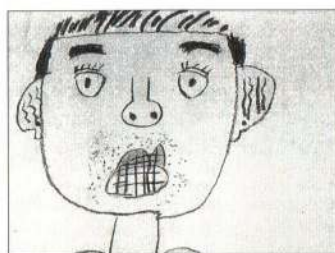
大館の方言講座

動詞

ウジケル：甘やかす。
ギシム：怒る、叱る。
コツバル：我を通す、強情を張る。
シノベル：すべる。
ハシラグ：乾燥する。
ザラメグ：ザラザラする。
アグ：歩く。
チバメル：間に合わせる、まとめる。

「大館市史」から

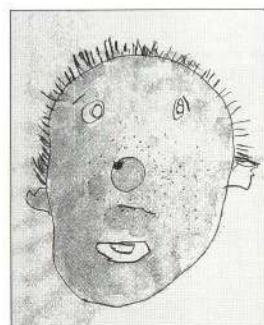
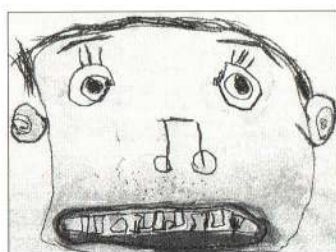
ちびっこギャラリー おじいちゃん



あべ ゆりえちゃん
とてもやさしいよ。買物に行くとお菓子を買ってくれるんだ。



たはた ごうくん
いつも車で送り迎えしてくれるんだ。ボール遊びもするよ。



なみおか のぞみちゃん
田んぼに一緒に行くよ。笑った顔が大好き。

雪沢保育所

広報 おおだてがヒント

▽問題

- ① 衝突事故の衝撃は時速四〇キロで体重のおよそ何倍？
- ② 市のデイサービスの利用料金は一日いくら？
- ③ 9月27日、中町通りで開催されるまつりは？
- ④ 郷土博物館に展示の検地帳はどここの村のもの？
- ⑤ 大館市の一世帯当たりの自動車保有台数は約何台？

▽応募方法

はがきに住所、氏名、年齢、性別、答え(例①ー②ー)を書いて応募ください。また、広報へのご意見、感想及び日頃感じていることなどがありましたら余白にご記入ください。

▽応募先

〒017 大館市字中城20番地

広報おおだてがクイズ係

▽締め切り

9月25日(木)当日消印有効

※全問正解者の中から抽選で5人のかたに、テレホンカード(秋田犬)を贈ります。

▽8月16日号の答え

- ① 昭和31年
- ② 5冊
- ③ 8月18日
- ④ 11月9日
- ⑤ まゆ毛

▽8月16日号の当選者

池本武一さん(御成町2丁目)
石田洋子さん(花岡・本郷下)
田山佑子さん(桜町)
沢口キヨエさん(花岡団地)
伊藤節子さん(二井田・高村)
応募総数54、全問正解者51